

すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ?

T I M E S 10

VOL.17

平成23年2月25日発行

発刊元：かわかみなと（非営利活動団体）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317 - 6621 FAX 3317 - 6620

まつりの後はふりかえり…

各自の実感を「見せ」あって、互いの思いを受けとめる

2月18日
昼コース

昼コース第17回目、今回は活動のふりかえりの時間。1月30日に実施した「だがしや楽校・福まつり」の感想を、各自が自由なスタイルで書き綴ってきた。それを全員分コピーしてまわし読みをしていく。一人ひとりのものを読んでもみると…そこには、実感・手ごたえ・当日の様子・だれと何を話したか・経験を通して考えたこと・課題・疑問・今後の悩み・これからの自分…。そんなことが率直な言葉とともに綴られていた。

その後には、全員が今度は話し言葉でみんなに向かって、一年間を振り返っての感想や今後の展望などを伝えていく。ここで…私にとってとても興味深かったのは、一人ひとりが言葉を述べていくときに、「今度は自分の地域で何ができるだろうか」、「これからはこんなことをしてみたい」など、未来に対して前向きな言葉が多かったこと。そして仲間のそうした言葉を聞きながら、みんなが微笑む。

ソーシャル・キャピタルなんて言葉がある。日本語では「社会関係性資本・人間関係資本」などと訳され、人と人がつながりあっていることは、社会の中で貴重な資源である、という考え方だ。私は受講のみなさんの様子を見ていてこの言葉が思いついた。誰もが同じ価値観であるわけではなく、自分の考え・思いを率直に伝え、しかも相手の言葉に耳をかたむける。ある人が何かを提案したら、それをしっかりと受けとめる人がいる。ただ会釈をするだけの関係ではなくて、こうした関係のこそソーシャル・キャピタルという言葉があてはまるのであろう。ほんの少しのきっかけ・偶然がこのメンバーの中に飛び込んできたら、すぐにでもこのメンバーで何か新しいことがはじまる。そんな予感を感じさせてくれた一日であった。（記事：川上）



3月5日 成果発表会の内容

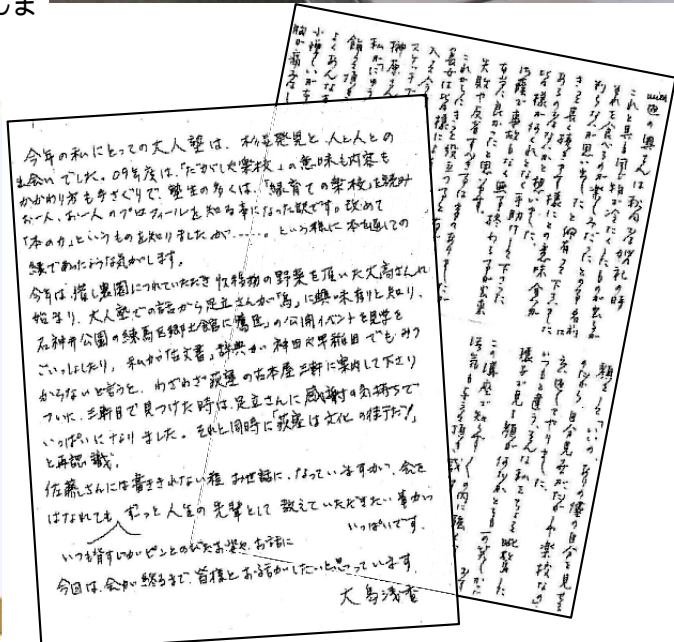
11.2.18

<昼コース> 持ち時間30分
全体進行1名

コースの概要・一年間の流れ説明 (3分)

自分の学び発表

- ・3名が自分自身の学びを語る
- ・語り手一人につき、コメント補助者がついて、話を引き出す・まとめる



すぎなみ大人 熟 してる？の発行にあたって

この新聞は事務局スタッフ川上・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。